

西南日本のスロー地震とマンテル起源温泉との位置相関

Spacial correlation between slow earthquake and mantle- derived hot spring in Southwest Japan

*小林 ゆい¹

*Yui Kobayashi¹

1. 静岡県立静岡東高等学校

1. Shizuoka Higashi High School

スラブ起源流体がスロー地震やマンテル起源温泉の発生する原因と考えられている。本研究では、西南日本におけるスロー地震の位置とマンテル起源温泉の位置の関係を調べた。防災科学研究所データベースに登録されているスロー地震発生回数と、産業技術総合研究所深層地下水データベースに登録されているマンテル起源の温泉のLi/Cl比のデータを用いて、これらの座標の相関をとった。スロー地震の位置を東西と南北にずらして相関をとると、南に7キロずらした時の相関が大きくなることがわかった。これは、図のようにマンテル起源温泉の湧出している場所がスロー地震の発生している場所の南側にあることを示している。

図.スラブ-マンテル境界において、スラブ起源流体で満たされた領域で発生したスロー地震と、スロー地震領域の縁から発生したマンテル由来の温泉を示す模式図。

キーワード：スロー地震、スラブ起源流体、マンテル起源温泉

Keywords: slow earthquakes, Slab-derived fluid, mantle-derived hot springs

プレート境界でのスロー地震と温泉の関係

